京城日報
朝刊
朝夕刊共六頁

社説　教科書の改編

總督府學務局では、新學年より使用さるべき鮮内各國民學校低學年用の教科書を改編することになつたが、その趣旨眼目とするところが、忠良なる皇國臣民錬成にあり、内地側の方針に順應しつゝ大改革を加へるといふことは、時にとつての大英斷といはねばならぬ。既にして教育令は改正され、内鮮共學の實すら緒に就きつゝあるの時、特殊事情ありとはいひながら、國語の根幹をなすべき假名遣ひを二元的に考へねばならぬ理由は、最早今日として解消の機運にあることを認めねばならぬ。然る時、便宜主義の表音が整理さるべきこともまた當然といふべきであらう。

◇

わが國教育界の足どりを見て、從へ内地においてすら極端なる表音が提唱された時代もあつたが結局において歴史的なる假名遣ひに還元された實情より見て、單なる便利主義に出發した表音は今にして整理されねばならぬ時に到つてゐると見て差支へない。況して知識慾の旺盛なる兒童に對して、二重の負擔を課せしむることの[illegible]は、特に清算すべきである。

◇

すべてを朝鮮の生活風土に當てはめながら、内鮮一體の理念[illegible]書にも入[illegible]とは、今日の日本[illegible]假名よりも寧ろ平假名と[illegible]によつて築かれてゐる限り、當然の措置であるが、たゞ一方において常用漢字の制限が論議されてゐる時、この問題は最も愼重に双方睨み合せて合理的、能率的に考究實施するの要がある。

◇

[illegible]の教科を徹せしめて行くとは、國民學校の教科書において最も必要なことである意味から、例へば「サクラガサイタ」を「レンゲウガサイタ」に改むるが如きは寧ろそれが今日まで着手されなかつたことに不思議を感ずる程で、その他生活用語を多分に取り入れんとする方針も、内鮮生活の交流の上から首肯さるべきである。

◇

實際問題としては、編輯課當局においても多分の苦慮があるであらうし、これが改編採用される曉には、教師自身において多分の考慮を拂はねばならぬ點が宿題とされるであらうが、總督政治の[illegible]期するところ、皇道精神の強調、普及徹底、皇道[illegible]一の念願に外ならぬとすれば、これもまた時代の一つの所産であるともいひ得る。

◇

要するに、内鮮一體は政治の題目でなく、國民生活としての實踐道である意味において、先づ兒童の頃よりこれを會得體受せしめるため、今回の國民學校低學年の教科書改編は、時宜に適したことであると共に、その所期の效果の十全に發揮されんことこそ、われ等の強く念願する所である。

三笠宮殿下と百合子姫　三日御納采の御儀　御目出度く行はせらる

【東京電話】三笠宮崇仁親王殿下と御婚約中の高木正得子爵二女百合子姫との晴れの御婚儀は十月下旬の佳辰をトされ宮中賢所においていと嚴かに執り行はせられると拜承するが、皇族親族令婚嫁の式中初の御勝納采の儀は三日目出度く行はせられることになつた

殿下には陸軍大學校最上級にあらせられて高等戰術の御研鑽に御精勵の殿下にはこの日も御授業の時刻に一時御歸殿あらせられるが、殿下の光榮の御使は宮東別當の豫定で、同日午前青山高樹町の高木邸に赴き御納采の品々を授け正式に御婚約の旨を傳へ、高木子爵邸からは假御坊城俊良氏が使者として宮邸に伺候、御禮を終へさせられ、高木子も改めて御禮のため參殿の豫定である、御婚儀の佳日は近く御裁可のうへ告期の儀を行はせられて御決定、そのうへ賢所でこの晴れの御儀ならびに三陛下に朝見の式が嚴かに行はせられ、次いで神宮、山陵などに御奉告、御參拜のため御西下あらせられるほか諸々の御儀とも秩父、高松兩宮殿下の御先例を御愼重、重く執り行はせられるが時局下にかんがみさせられ御調度、御披露宴の御催し等は特に御簡素を旨とせられると承る、御殿の御造營も當分あらせられない由にて今の御殿も御慶びを前に「御日拜所」の御改造のほかは一部御改修あらせられたのみで、神宮、山陵御參拜ののち行はせられる御披露宴も御兄宮殿下の御先例は赤坂離宮での御宴であつたがこの度は霞ヶ關離宮と定められ皇族方ならびに御近親者以外は御事務の餘暇に御茶の催しに召され御接見遊ばす程度の御豫定であらせられる、御獻上品も一般にはそのことなきやうとの御意であるが、陸海軍將校、士官學校同期生、學習院御學友等特別の御關係には特に御許し遊ばされたと承る、光榮に感激の高木子爵邸にても喜色は日毎に滿ちて百合子姫は婦道の修養に多忙の毎日を過され調度なども萬端整つて御納采の儀が終れば來る九日は午後三時から女子學習院の教授、學友、縁故者等を華族會館に招いてお茶の會、同夜は近親者の晩餐會を催し臣下としてのお別れに親しいひとときを設けることになつてゐる

樞密院本會議

【東京電話】樞密院定例本會議は天皇陛下親臨のもとに一日午前十時より宮中東溜間において開催、原、鈴木正副議長以下各顧問官、東條陸相、豐田外相、田邊内相、村田遞信相、その他各閣僚および村瀬法制局長官など出席、外交官の特別任用に關する件ほか四件を上程、滿場一致可決　陛下入御あらせられ同十一時散會した

泰佛印國境劃定案　全面的に可決

【サイゴン三十日同盟】國境劃定現地作業に關する規程（日本案）は三十日午前開催された第二回國境劃定委員會で部分的修正をみたのみで全面的に可決、たゞちに三國境劃定の現地作業を開始する段取となつた

帝國、更に協力の要　佛印經濟、困難に逢着

【ハノイ特電卅日發】日佛印合作の第二年を迎へた現地官民は芳澤特派大使一行の一日も早く着任を待望すると共に新機關の手によつて解決さるべき懸案の檢討を行ひつゝあるが、日佛印の軍事上の共同防衞より更に一歩を進めて全面的經濟合作を實現するためには今年八月五日から效力を發生した日佛印經濟協定が貿易協定に限定されてゐる關係上既に佛印經濟が歐米との連絡を失ひ、日本に依存する外なき状態になつた現在においては極めて不十分であり我國はこの際進んで佛印産業の再編成に協力し佛印の當面してゐる經濟的困難を救ふと共に東亞共榮圏經濟確立に資すべきであるとの見解が有力に唱へられてゐる即ち

一、最近發表された佛印鑛業統計においても今年一月―七月までの生産は昨年同期に比し無煙炭、錫、タングステン、金等何れも減退してをり、この傾勢を打開するにはわが資本、技術の生産部門への進出が絶對に必要である

二、最近當地にインフレの問題が取上げられ有力者間には暗に我國にその責任があるかの如き口吻を洩してゐるも、これは世界戰爭の餘波を受けた必然的現象[illegible]

作戰の目的を完遂　わが精鋭、長沙から原態勢に復歸

【〇〇一日同盟】中支軍十月一日午後四時發表＝皇軍は御稜威の下、今次作戰の目的を完全に達成せるをもつて十月二日長沙ならびにその周邊一帶地區より反轉を開始し原態勢に復歸す

敵一兵も見えず

【〇〇基地一日同盟】長沙、株州と相次いで敵要衝を陷落せしめ湖南の野を完全に席卷した地上部隊に協力、赫々の戰果を收めたわが荒蒔、秋山、大坪、内藤、深谷、青木、中川、濱野の各部隊は一日も早朝より翼を休める暇もなく連續〇〇基地を出動、敵を求めて南進[illegible]

海鷲敗殘兵滿載の列車爆碎

【中支〇〇基地一日同盟】佐藤部隊長の指揮する海軍航空隊は一日午前秋晴れの飛行日和を利用して[illegible]

肅清を完了　皇軍、原駐地に歸還　北江戰線

【廣東一日同盟】南支軍十月一日午後二時發表＝廣東北方地區および北江方面わが作戰軍當面の敵は戰意著しく[illegible]

華北の治安肅清建設進捗す　北支軍發表

【北京一日同盟】北支軍では九月中における治安肅清建設概要を次の通り發表した（北支軍一日午後二時發表）

八月中旬開始された晉察冀邊區共産軍に對するわが殲滅作戰は目的の徹底的達成を期して今なほ活潑に行はれ、その戰果は日に増大しつゝある、一、わが軍は山東中部博山西方地區に蟠居せる山東縱隊および新編第四旅の剿滅を期して十八日行動を開始しこれを包圍内に壓縮掃蕩中である[illegible]

左近司商相　七日西下

【東京電話】左近司商相は大阪ならびに名古屋における官民懇談會出席のため[illegible]

獨軍、饑餓作戰か　レ市攻撃に自信滿々

【ベルリン一日同盟】ウクライナ平原の大殲滅戰終結とともに再びレニングラード包圍戰の成行が注目されるに到つたが、ドイツ軍はすでにレニングラード周邊の鞏固な防禦陣地を至る處で突破し、市内間近にまで迫りすでに完璧な包圍網を完成したので、今後は戰果を焦だつて徒らに力攻することを避け、レニングラードを饑餓に陷れる戰術をとるに決定した模樣である、現在レニングラードには市民三百五十萬を超えウオロシーロフ元帥麾下の赤軍約百萬がゐるが、ドイツ軍は連日最前線陣地から市内の重要軍事施設、軍需工場に銃砲火を浴せるほか急降下爆撃機をもつて市内の敵陣地を爆撃、一方バルト海沿岸のドイツ海軍も海上から赤軍部隊を砲撃、地上作戰と緊密に協力しつゝある[illegible]

内閣三長官會議

【東京電話】富田内閣書記官長、伊藤情報局總裁および鈴木企畫院總裁の内閣三長官は一日午後首相官邸に會合、内閣三長官會議を開き當面の重要問題に關し種々協議した

五行知識　アメリカ女性と戰爭

米國の婦人團體が強硬な反戰運動を起してゐることはいまに始まつたことでないが、この理由として、平和希求、それに國際的な女教男卑である點など色々擧げられるが、その他面の理由として面白い原因が最近の外國雜誌で擧げられてゐる、それといふのは大體米國方面は男が少く、女性は結婚難を抑つてゐるのであつて、たとへば男子[illegible]人に對して、女は佛蘭西では千八十八人、獨逸では千五十八人、獨逸では千百二人といふ列然女護ケ島の感が深いが、特にアメリカは女九百六十七人に對して男千三人といふ女ひでりであり、これで戰爭によつて男が少くなれば、女が今までのやうにモテなくなる恐れがあるといふのである（けふの解説者朝鮮軍報道部員高井邦彦氏）

九十八軍長武士敏遂に死亡

【太原一日同盟】廿九日わが[illegible]

パナマ國籍船沈沒　ロンドン特電【卅日發】

ストックホルムより當地に達した情報によればパナマ國旗を掲揚する商船シーザー號はアイルランド沖合で沈沒、乘組員は僅かに二名が救助されたのみで他は全部行方不明となつたと傳へらる[illegible]

大陸前進兵站基地たる　使命と内容充實に邁進
始政三十一周年記念日に際して
南總督・全國へ放送

始政以來三十一年、朝鮮は聖恩治く光被して日韓併合され始政卅一周年、朝鮮の面目は隆々として伸張、大陸前進基地として二千四百萬の半島民化し殉國奉公の誠を致ひ、起つては國防國家建設への文化、經濟、産業に挺身途ましき前進を續けつゝあるが、南總督は始政記念日の一日午後六時半京城中央放送局からDKのマイクを通じ全國民に對し半島並に之れに結びつく總力運動の實體について十分間に亘り大獅子吼を行つた、講演の要旨左の如し

南總督の放送要旨

本日は朝鮮總督府の始政卅一周年記念日に相當致しますので、ラヂオを通じて全國の皆樣に朝鮮に關するお話を申上げます、昨年の本日本日は始政卅周年記念祝典を擧げましたので過去卅年を振返つて、朝鮮統治の綜合的結實につきお話申上げたと記憶致しますが、けふは主として現在の朝鮮が現在の時局下に現在如何なる使命を負うて働きつゝあるかについて申述べたいと存じます、それは端的に申しますれば『高度國防國家體制確立のため朝鮮半島の特殊使命である大陸前進兵站基地たる内容を充實しつゝあり』との一言に盡るのでありますがその主要なる事項の若干を申上げようと思ひます、現下我帝國を繞る環境の情勢は益々緊迫を告ぐるに至り、いつ如何なる方面から如何なる敵の挑戰があるかも知れぬ、その場合は直にこれに應じて起つの用意と準備がなければならぬ、然もその用意と準備は他力に頼らずして飽くまで日本の自力を以てせねばならぬ、これがため國防産業を中心とする國際物資の徹底的大増産と人的資源の總力的活用とが絶對に必要であります、我が朝鮮は日本全國地積の約三分の一を有し、人口は全國人口の四分の一を有するを以て、その能力は現下我帝國の最高國策たる高度國防國家體制に對し極めて重要な役割を帶びて居るのであります

平年作を上廻る米作

近來朝鮮の者が内地に行けば先づ第一に「今年の作柄如何」と訊かれるのを通例とする有樣でありますが、夫れ程に内地の皆さんが朝鮮の米に多大の關心を持たるるに至りましたことは洵に御同慶の至りであります、これを事變前に朝鮮からの米の供給が寧ろ内地で厄介がられた頃のことを回想すれば今昔の感を禁じ難いのでありま[illegible]

躍進目覺ましき鑛工業

世紀の偉業水豐ダム

皇國臣民道の實踐

大陸への物資充分供給

内鮮一體の實着々擧揚

兄弟として相勵まん

國民皆勞運動の展開

南總督（寫眞）

東西南北

[illegible]

金屬類の回收 家庭の協力を望む
左近司商相が放送

戰爭物資動員の日

【東京電話】一日の興亞奉公日は「戰爭物資動員の日」の旗幟も力強く街の鐵門撤求の運動が全國に展開されたが今月の司會者左近司商相は午後八時から十五分間常會の時間にAKのマイクを通じ金屬回收の意義を認り眠れる資源開發に全國民の協力を求めた、商相放送要旨

皆様も御承知の通り近代の戰は科學戰であるといはれてゐる、刀や弓の代りに一分間に何百發といふ彈丸を發射する機關銃や著しい高い熱度の火の焰を吐く火焰砲などが現はれて來た、世界各國は自分の國防力を強くする爲に科學の力によつて新しい兵器を作ると共に餘念なき狀態である、近代戰爭に勝つためにはどうしても此新しい科學兵器を工夫研究して之を充分に用意してかからねばならぬ、之が近代戰が科學の戰爭であるといはれる譯であるがかやうな科學兵器による近代戰爭を實行するとになるとおびたゞしい資材を消耗するのである、たとへば今回の歐洲戰に於てドイツがポーランドを總攻擊した二日間の機關銃の彈は一九一四年の第一次大戰で最も激戰を展開したベルダンの戰鬪において滿四年間攻擊し續けた機關銃の彈に匹敵するといはれてゐるのである

近代の科學戰の規模がいかに大きくまたいかに多種の資材を必要とするかゞ想像出來ると思ふ、かくの如き科學戰の時代において戰を勝利に導くものは何として も戰に要する各種の資材を確保することが先決問題となる、すなはち資源を産み出し資材の自給にいつでも耐へ得るやうにすることがその國の國防を鞏固にし民族の發展を期する所以であるといはねばならぬ、わが國はすでに滿四年以上支那大陸の全面にわたつて戰爭を續けてゐるので物の消耗は決して少くない、そればかりではなく今日國際關係はだんく\と複雜になり從來外國からの輸入にまつて調達して來た物資は一切を擧げて國産乃至いはゆる東亞の自給圏内から手に入れ色々の屑ものを回收してふたたび新しい品物に作り直すことはすでにやつてをるのである、さらに進んで屑になつてをらぬものでなくともすむものとか、他のもので間にあはせ得るものを國家に提供して頂き國防上より見てより有要な方面に振り向けようとするのが今回の回收運動なのである、かやうな趣旨をもつて鐵銅などの金屬類特別回收を實施するのであつてこれを廣く全國津々浦々に及ぼし充分の効果を期待してをるが一般家庭に對しては、決して強制は致さぬから政府の意のあるところを充分理解してあくまで自發的に努力されることを希望してをる次第である

一億同胞におくる
"躍進朝鮮"の實績
南さん 始政卅一周年記念放送

始政卅一周年を記念して東亞の一角に大いなる躍進の巨歩を踏み出しつゝある兵站基地半島の英姿を全國一億の同胞におくる南總督の「始政卅一周年記念放送」は中秋の愛國日一日午後六時半、黑松深き景武台官邸の臨時放送室から行はれた

この日放送三分前までお孫さん明子ちゃん(三)を相手に紅楓燃える前庭を條々散策した好々爺總督は臨時放送室に入室するなり水を命じて、伊藤博文公の胸像を背に靜かにマイクに向つた

『現下わが帝國を繞る情勢はますく\緊迫を告ぐるに至り、いついかなる動機から敵の挑戰があるかも知れない、その場合には直ちにこれに應じて起つの用意と準備がなければならぬ、これがため國防産業を中心とする關係物資の徹底的大增産と人的資源の總力的活用とが絕對に必要であります、わが朝鮮は日本全國地積の約三分の一を有し人口には全國人口の約四分の一を有するを以てその能力は現下わが帝國の最高國策たる高度國防國家體制に對し極めて重要な役割を帶びてゐるのであります』けふも剛きなれた懷しいしやがれ聲だ

『本年米は秋の照込がよかつたため平年作を上廻る豐收の見透しを示し、その他雜穀も相當の出來榮えであります、なほ鑛業を顧みれば金、鐵、石炭は勿論のこと内地に産出をみない黑鉛、タングステン、水鉛、マグネサイト、螢石……等々の開發はとみに進み現在採掘中の各種鑛山の數は六千五百餘の多きに達してゐるのであります、これがため工業にも躍進的なものがみられ昭和十五年末の工場數は約七千、産額約二十億圓に達し、今までの荒蕪地は工場地帶と化し無名の寒村が僅か數年にして一大生産都市と化すといふ有樣であります、またこれら諸工業の振興の要素たる電力も日滿一體、鮮滿一如の精神のもとに僅僅四年の歲月で世界第一の水豐ダムを完成し、日本科學の凱歌は眞に内外人を驚嘆せしめたのであります』

躍進朝鮮の實績を三寸の舌端に乘せて條々一億同胞に說き送れば、背後の壁間高くひかへた白髯の伊藤公もにこと微笑むかと見え、夕陽に見下す窓外の大京城はビルも家も人も金色に輝いて兵站基地半島首都の面貌を躍如する

『二千四百萬半島同胞はわが帝國の國防上最も重要なる大陸との接壤地帶において皇國臣民たるの奉公をなす靠りを分ち持たんとし、緊迫せる時局を目指して鋼刀、鋼立、鋼備への應勞にあることを私は强き感激をもつて皆さんに報告致しますとともに、内地の皆樣は半島人に對しこれを弟とみられ、半島の人々は虛心坦懷兄に對する心持を持つて内地の人々に恥ぢざる修養を積まれたいことをお願ひするものであります』

六時五十分、ピチッとラジオを切り替へる音とともに朗らかな樂聲を一齊の胸深く告げる記念放送は終つた、いつかとつぷりと暮れた前庭に一つ輝く石燈籠の灯を眺めながら、總督はゴホンと一つ秋の空咳をした【寫眞―記念放送をする南總督(上)とラジオ放送に聽き入る人々】

"あつ、南さんだ"
『ラジオ』に聽き入る人々の誇りがましい顔、顔

午後六時三十分、どの家もアパートもラジオのスヰッチを入れる、始政卅一周年記念日、そして興亞の決意を誓ふ一日の愛國日、この日を期して半島の父南總督の聲が電波に乘つて全國に呼び掛けたのだ、夕餉の箸をおいて、煙草の灰の落ちるのもしらず、ぢつと聽耳を澄ます人々の胸はいまマイクに立つ總督の心にむすばれてそれはまるで一つの目的にそゝがれる見えない絆の結束だ――

『本日は朝鮮總督府の始政卅一周年記念日に相當しますので』ぐつと調子の旧つた言調、底力のある太々しい、なつかしい聲だ――トクあゝ、總督さん――〃自習の本をぱたりと閉ぢて幼い兄までがラジオの前ににじり寄る、一語一句が全半島民の、いや全國民の胸に脈を滲つてそのまゝ言葉をつゞける總督は陛下に擔ふ半島の重要な役割を說き、或は興業の飛躍を物語つて〃興亞朝鮮〃の姿を述る電波の中に強く印象づける

『お爺ちゃん、朝鮮は本當にえらいのねえ――』

各種鑛山の現在數は六千五百餘、工場數約七千、工業産額約廿億圓――とても想像の出來ない事實を總督さんの聲から敎へられて、お隣さんの少女が眼を面める、それに水豐〃ふを築いて躍進の大動力をこゝにおこした技術陣必死の努力――〃曾通十年の日子を要するこの大事業を四ヶ年で完成した日本科學陣の偉大さこそ南史にのこされるものだ――〃と述べる總督の聲に國民はただ驚嘆のうなづきを見せる

『えらい、えらい、全くえらい――』

内鮮一體の實は擧がり聯盟班の活躍は國民總力の上に大きな成果を示して、而も去る廿一日から開始された全國に魁ける國民皆勞運動――誇りがましい喜びがラジオを聽く人々の胸底に灯つてふつと會心の笑みが浮ぶ――〃兄弟の愛情で半島を育ててほしい〃と說く總督の心は同時にわれく\が胸に秘めるものそのまゝの聲なのだ、講演が終つて、國民は再び強くうなづいた

『いゝお話だつたねえ』

と總督さんの言葉に〃ふむ〃と一言誰もが頭を上げ得なかつた

サラリーマンは半島の讃美者
銀座街頭に流れ出した南さんの聲

【東京支社電話】一日南總督の全國中繼による始政記念放送が雨にぬれた夜の銀座街頭に流れ出した、銀座街頭は興亞奉公日ではありしかも朝來の小雨で名物の夜店もなく人出は頗る少い、平常なら右往左往してゐる勤人階級が出歩いてゐないためであらう、新橋にある某喫茶店の中からラジオが聞えて來た、聞き耳えのある南總督の聲だ

『朝鮮では極力米の内地移出を行ひ内地の皆さんに不自由をかけない積りだ』

力強い言葉である、適は三軍を叱咤した音聲だけに觸あり、氣組も張はつてゐる、レインコートを着たサラリーマン風の男が三人つれで語り合つてゐる

『内地の米の出來榮が少い所へ朝鮮が豐富だとは有難い』『朝鮮は隨分緊張してゐるネ』『世界一の發電所が出來たといふぢやないか、日滿協力による大した產物だ』

『我々は先づ身内から固めてそこから出發しなければならないよ』

朝鮮は重大な使命を待つてゐると語り合つてゐる、これはどうして相當な半島讃美者たちだ、一、三軒飾りの間口の狹い玩具店で客のないのを幸ひに四十歲位の婦人が頻りにラジオを聞いてゐる

『をばさんは朝鮮を知つてゐますかネ』

『別に知らないが何んでも近ごろは景氣が好いとは聞いてゐるまだ虎は出ますか』

これは少しいけない

『今ごろ虎に喰はれるものなんかゐないよ、今話をしてゐる、知つてゐますか、朝鮮總督南次郎閣下ですよ』

とハツキリ敎へて店を出る、一部にはよく知られてゐても大衆のものはこのをばさんの程度ではなからうかと一寸氣になる、卅一年間に朝鮮の發展と强力な最近の國勢の有樣を語る京城景武台總督官邸からの聲波は夜空を縫いて全國に繰の目のやうに擴つて行く廿分間といふものは實に貴重な時間であつた

南總督善政の賜
記念放送の感想語る水野子

【東京支社電話】秋雨降る中を芝區白金町の水野錬太郎子邸を訪れ南總督の始政卅一周年記念放送の感想を聽く

『今南總督の朝鮮の現況についての講演を聞きまして朝鮮に深い關係を有する私と致しましては何に今昔の感に堪へません、〃私のゐた時代からもう廿年たつた譯だネ、早いものだ〃それにしても僅々卅「年そこそこで今日の朝鮮にあらしめたことは何んと言つても歷代總督の努力と一方半島民衆が皇國日本を理解し總督政治に協力してくれたからです、私がゐたのは大正八年から十一年までの四年間齋藤總督時代だ、當時の朝鮮は經濟的にも思想的にもかなり危險な時期だつた、あれから廿年……素晴しい發展を遂げた、殊に滿洲事變以來急激に兵站基地としての重要性を帶びて來た、農業は勿論鑛業に水產に目覺しい發展振りを示して來た、これは南總督の施政宜しきを得た賜で只感謝に堪へない』

第四回文展
十六日から開催

【東京電話】戰時下いさゝかの搖ぎも見せず秋の美術を飾る第四回文展は來る十六日から來月二十日まで上野の東京府美術館で開催されるが、一般出品の搬入は一日から開始され、同館内の事務室には朝から文部省係官が詰切つて待機してゐるが生憎と雨で、午前中は各部とも作品持込の姿はなくどうやら開店休業の形だがそれにしても午後ぼつく\大事な作品を抱いで會場に足を運ぶ熱心な新人群が現れて來た

搬入締切りは五日の午後五時まで(無鑑査は十日まで)で六日に審査員總會を開催入選發表期日を決定するが會期は今年は防空演習の關係もあつて總會終了後午後から直ちに審判にはいる豫定である、今年の文展は無鑑査のものを二分して指定出品させることになつたので無鑑査の出品數は例年より減少するはずで新人登龍の餘地が大いに開かれたわけである

殉忠の大旆翳して
"皆勞"へ鐵火の團結
きのふ『義勇奉公團』結成式

殉忠報國の大旆を揭げて起ち上つた正勞會では更に鐵火の團結をかためるため『義勇奉公團』を結成、一日の愛國日と始政記念日を意義づけて午後一時から朝鮮神宮大前で結成式を擧行した

〃働かざるものは皇民にあらず〃と皆勞精神の鐵則をかざす同團は全鮮の自由勞働者を打つて一丸としたもので、生活の度は低くとも皇國に捧げる赤誠には變りない、せめてこの腕のあらん限りの力をと決意も强く岩本仁太郎氏(釜山土木請負業)を團長に、先づ京畿道を中心とする約三百餘名が集ひ社會建設の旺盛な鬪志を頑健な腕に叩き込んで國民皆勞の誇りに目覺めたものである

色褪せた菜葉服も、汗ににじんだ半纏も今日からは大きな威力を示す制服だ、その裏にひそむ烈々の義勇心こそ肚の底から盛り上つた愛國の至誠なのだ、クシユンと水洟をかんだ手拭をそのまゝ額に卷きつけた六十爺の面も〃正義〃の二字を染め拔いた腕章を振つてはれぐ\しかつた

この日は彼らの新たな出發を祝して古川總督府保安課長、八木同勞務課長、山之内朝鮮軍參謀、町田產報理事長その他官民關係者多數參列、修祓、祝詞奏上、玉串奉奠あつて岩本團長が宣誓文を朗讀、町田理事長の發聲で萬歲三唱して式を閉ぢた、今後は彼らの得た賃銀のうちから幾らかを積み立てゝ勞務者錬成道場、宿泊所、醫療院を設置、展覽會を開催するなど、自發的な計畫で組織をひろめるはずである、岩本團長は語る

『たゞ生活のために働いてゐた所謂勞働者を高度國防國家建設の聖業に一役買はして頂かうといふのです、今まで何の目標もなかつた彼らもかうした固い信念を懷けば必ずより以上の大きな仕事を築くことが出來るでせう、身命をなげうつこと、自分達の手で社會に報いること、そして理窟は拔きにすること、勿論單純な彼らであればとそ一途誠心は決して氣まぐれや迎合ではありません、まあ今後の仕事を見てやつて下さい』

殘る百數十名の救出殆ど絕望
豐肥線の列車顚落事故後報

【大分電話】豐肥線竹中、中判田中間河原内川鐵橋上における五一〇號列車河中顚落慘事の報とともに大分驛から救援列車出動、大分運輸事務所保線課長をはじめ大分運輸事務所その他關係係官現場に急行したが、現場は中判田寄り川岸に客車一輛を殘し、機關車並に九六號機關車がレールの表面に交叉して濁流の下流に前半を向け炭水車とともに橫轉その中間の客車三輛は濁流に呑まれ僅かに橫の胴を見せてゐるのみで漸々水勢加はり附近一帶は泥濘し慘狀全く鬼氣迫るものがある

これより先き事件發生と同時に地元竹中村衆田部落民は非常信號をもつて附近部落に急報百五六十名が救助作業に從事し辛ひ慘禍を免れた女學生三十名、中學生三十五名その他一般乘客を附近民家および昭光寺に收容した

午後四時現在刻々水勢を增し濁流の猛威に挾まれて全く手の下しやうなく死傷四團員傷者三十五名を收容したが殘りの百數十名は殆ど絕望視されてゐる

兵へ感謝の總動員
愛婦朝鮮本部の構へ

銃後奉公強化運動　あす三日から

十三日から五日間全國一齊に行はれる銃後奉公強化運動に際して愛國婦人會朝鮮本部では全鮮會員を總動員して軍人援護思想の徹底を圖ることになつた

先づ最寄りの神社、寺院に參拜して傷痍軍人の平癒と出征軍人の武運長久祈願を行ひ軍人遺族、傷痍軍人、出征軍人遺家族を訪問して慰問する傍ら戰病死軍人墓地の清掃と墓參を行ひ農村では勤勞奉仕訪問、共同作業などにより援護する

また軍人家族で商賣をしてゐる向には顧客の誘致、註文の斡旋とか仕入れなどにも協力し、傷痍記章をつけてゐる人には電車、汽車などでは必ず座席を讓り、特に記章の認識を強調すると共に未婚の傷痍軍人にはよい人生の伴侶者を選ぶことも心掛けるやうに會員の注意を喚起する

更に期間中は『兵隊さんありがたう』運動を行つて朝食前に必ず『兵隊さんありがたう』を唱和させるし郷土出身の出征軍人には一人の洩れなく慰問手紙と慰問袋を送るなど五日間を通じて徹底的に軍人援護思想を叩き込む計畫である

優良商工從業員表彰式

京城商工會議所主催第九回優良商工從業員表彰式は三日午後四時同會議所議員室に行はれる

朝鮮部隊の遺族列車決定
靖國神社參拜

【下關電話】今次事變に護國の神と散華十月十五日より執行される靖國神社臨時大祭に新たに合祀される靈と對面する遺族達のため鐵道省では全國七十本の專用列車を編成十一日出發する鹿兒島、札幌部隊を先陣に全遺族は十五日午前十一時迄に着京する豫定であるが、下關運輸事務では朝鮮部隊の專用列車を左の如く二十九日發表した(括弧内は遺族數)

◇朝鮮部隊(百二十九)下關發十月十二日午後二時十五分、東京着十月十四日午後四時十五分、品川發十月廿一日午前十時廿分、下關着十月廿二日午後一時

乘車列車指定
注意事項も發表

【東京電話】近づく靖國神社秋の臨時大祭に參列のため上京する遺族の便をはかつて鐵道省では臨時列車を增發また都合によつては普通列車に專用列車を增結して安樂な旅行が出來るやう萬般の準備を進めてゐるが、大會委員部では遺族の居住地を基準に一府縣または數府縣の遺族を一列車に配當した乘車列車を指定三十日發表した、この指定列車は來る十日樺太を皮切りに續々運轉されるが遺族の守る注意は左の通りである

一、指定列車がその驛を通過の際は努めて各驛に停車するやう手配されてゐるが、最寄りの驛に停車しない場合は停車驛まで先行して乘車すること

二、遺族は市町村長の世話で必ず指定列車に乘車すること

三、途中主要驛が販賣する辨當は農林省、各府縣廳および全國鐵道營業の中央會などが協力して充分用意されるはずであるが材料やその他の關係が不足する場合もあるから遺族は腐敗しない手辨當を持參するとよい、湯、茶は各府縣當局の世話で沿道の諸團體が奉仕的に供給するから水筒または空瓶類をもつて行くとよい

佐賀縣の半島同胞
神宮山陵に參拜

【佐賀電話】半島同胞の敬神思想の普及をはかり眞の日本精神を會得せしめようと佐賀縣協和會ではこんど縣下協和會各支部から一名づつ十五名を選拔、十月七日から五日間にわたり伊勢、橿原兩神宮および桃山御陵などに參拜させることとなつたが、この催しは初めてのことで結果がよければ每年計畫される由である

颱風 西日本一帶を襲ふ
農作物の被害も甚大

【高知電話】高知地方は一日朝來風速二十二メートルの東南の烈風吹きつのり、市内の屋根瓦板は吹飛ばされ、市内電車も送電線故障のため交通杜絕し阪神航路便も全部缺航となつた

各河川は氾濫の危險に瀕し結實期の稻作は相當の被害を被るものと豫想される、沿岸航路は全部杜絕し行方不明の漁船もある模樣

宇野、高松連絡船も

【岡山電話】一日朝來瀬戸内海方面は南東の風強くこのため宇野、高松連絡船は上下便とも缺航、海上は午前十一時頃風速十五メートル正午現在七―八メートル

各河川氾濫
宇和島地方

【宇和島電話】愛媛縣宇和島地方では一日未明から暴風雨となり午前十時には風速二十メートルに達し風雨は午後よりますく\加はり

阪神航路便全部缺航
松山市地方

【松山電話】一日朝來各方面に相當の被害を被つてゐるが高濱阪神行各船舶は出航出來ず、また電信電話は不通となり更に今治發電所、黑川發電所ほか各發電所は故障を起し、これがため松山市内では交通杜絕し混亂した

颱風大隅半島に上陸

【鹿兒島電話】颱風は一日早朝鹿兒島縣大隅半島に上陸したので鹿兒島、宮崎兩縣では風速廿米の暴風雨に襲はれ、殊に百五十ミリ以上の大雨量をみた、このため兩縣下各地家屋倒壞、河川の氾濫、假橋の流失などあり、農作物は相當の被害ある模樣

電信電話不通
熊本縣地方

【熊本電話】朝來颱風によつて正午現在において鹿兒島、宮崎、大分、福岡、大阪などの電信、電話合計十三回線は中斷、熊本遞信局では關係方面と工務出張所を動員復舊に努めてゐるが猛威を振ふ颱風に熊本、鹿兒島の電話回線は全部杜絕した

洋服業者の一齊取締り

京城永登浦署經濟係では去る廿六、七日の兩日管内洋服業者の一齊取締を斷行したが、組合に加入してゐない非組合員のうちには毛織生地の査定も受けず、價格表示を誤魔化してゐる違反者が十數名に達し各々處罰された

京畿道洋服商組合創立總會

朝鮮商業組合令によつて新たに京畿道洋服商業組合を結成した、道内洋服商の同組合創立總會は十日午後一時から京城府民館中講堂に開かれる

話題特急

☆……世が世なら暗黑大陸の密林ですさまじい咆哮を鳴はせる百獸の王者も、不遇の星占を背つて生れたばかりにさすらひ暮しの旅廻りサーカスへ賣渡されて旅から旅をながしてゐる――これは昌慶苑の新貫動物後日譚

☆……〃生れては見たけれど〃――さて人間社會の擬にならつて動物の生活にも浮世の風は冷くセチ辛い、ヤレ檻が足りない、代用食だ――これならいつそのこと逃げ出してと思案もして見たが、たうとう廢役に立たされて羽織を深めた銀狐二匹、高麗狐四匹、狸夫婦、それに王者の風格は未だに失はないライオンの仔――

☆……そのライオンが廿九日大野萬吉さんといふサーカスの親方に二百圓で買はれて行つた、無爲徒食するのが御時世ではない――悟つたか然らずかおとなしく御連り出されたライオンを見送る園丁さんの面も寂しく〃よく馴を覺えて可愛がつて貰ひなよ〃と何處の空をさすらふか苦難な旅路の生活を祈つた

☆……殘された狐と狸は引く手あまたの中でキヨロンと寄眼を流して、樂隊の折合ふのを待つてゐる――

けふの天氣

京城地方　曇り後晴れ
仁川地方　北東の風弱く曇り小雨模樣、後晴れ

第一萬二千四百八十六號　（第三種郵便物認可）

京城版

梨花女專の始政記念日行事

梨花女子專門學校では一日の始政記念日を迎へ早朝校内で式を擧げ、引續き全校生一同は神宮參拜を行ひ皇國の華と散つた英靈に敬虔な祈りを捧げた

譽れあり眞紅の旌旗

本町・鍾路二警防團表彰式

半島に警防團が設立されてこゝに二年、けふ一日の始政記念日をトして成績拔群、よく警防精神を發揮して重任を全うした京畿道内二警防團、五十二名の團員に對する晴れの旌旗並に功績狀傳達式が午前十時から京畿道會議室で盛大に擧行された

式は開式の辭に次いで鈴川知事から本町警防團、新田團長・鍾路警防團東山團長の手にそれぞれ眞紅の旌旗並に功績狀を傳達鈴川知事の訓示、矢野京城府尹の祝辭があつてのち受賞團體を代表して新田本町警防團長が答辭を述べ瀬戶警察部長の發聲で警防團綱領五則を齊唱同十時半式を閉ぢた（寫眞＝表彰式）

今回の警防團及び團員の表彰に當り瀬戶警察部長は語る

本日表彰の恩命に浴した本町警防團は新田團長を中心に幹部が自ら率先範を示し團員の和合寶に職し常に半島警防陣に冠たるの成果を發揚しつゝありまして今回の表彰も平素の努力が報いられたといへませう、又鍾路警防團も東山團長を中心に團員克く融和團結し各部の業務に熟達し嚴given なる規律の下に或は火災を防遏し或は管内の警備に盡力する等平素能くその使命を完うし成果大いに見るべきものがあります

物言はぬ勇士に贈る町民の眞心

櫻ケ丘の茶殼獻納運動好績

本年六月の愛馬週間を期して開始された馬の好物茶殼の獻納運動はその後各町聯盟の努力によつて毎月相當量の茶殼が軍に積込まれ汗する軍馬の慰問にたくましい數を上げてゐる、この人馬一體の麗しい運動が全鮮に起される以前に既に人知れず全町民擧げて茶殼の獻納に努力した優良町がこのほど發見されて強く各方面を感激させた——新堂町櫻ケ丘町會の愛馬愛護と茶殼獻納運動は益々好調を示して「軍馬に茶殼を食べさせませう」の運動も本年一月以來の申合事項として毎月町會事項として毎月町に集る茶殼もこの頃では大八車に三台分はあるといふ成績振りで流石に同運動の先驅町としての面目躍如たるものがある、同町會では語る

谷日總代が不言實行の人なので今日まで誰にも知られませんでした、茶殼獻納運動に乘出したのは本町二丁目町内國防婦人分會長の村尾春江女史が自發的に軍を訪問した際聞いて歸られてから婦人會の仕事となつてゐましたものを町が應援して活りましたがその後全鮮的な運動となつてからは一層熾烈な運動に入り今は全く町聯盟の仕事として樂しい毎月の行事の一つとなつたのであります、この町内には相當な資産家が多いので從つて茶殼も澤山出るわけですが、このほかにも無駄は大分多いことと思ひますので益々協力して一葉の茶殼も粗末にならぬやう皆さんにお願ひしてゐる始末です

「自給自足を致しませう」と西部第一區町會副總代佐伯德治郎さんは自己の管理地を開墾して近所の十七軒の主婦達に讓り渡し生產擴充をしたが、各栽培者の熱誠は報いられ白菜や大根は見事に成長し〃これで冬のお台所は完璧だ〃と主婦連を喜ばしてゐる

救濟から指導へ

方面委員會で新指導方針

救濟から指導へ飛躍して國民皆勞の趣旨徹底に乘り出した城東方面委員會では一日午後二時から東部出張所樓上で頭山常任理事以下東部十五町總代および理事ら二十五名、本廳からは市木社會課長、三井出張所長、所轄東大門署横山高等主任等出席の下に第七回方面委員會が開かれた劈頭福島白龍氏から「汐丘町士幕民立退料の府貸施地均し費州圓にも不足するから」とて増額の要求を提出、頭山理事も語として「今後は方面委員も救濟ばかりではなくこの貧民街に對する指導が必要だ」と進歩した意見を述べたが、市木社會課長も立つて「士幕民をどん底から救ひ上げるのには消極的に救濟ばかりを主眼とせず引上げてやるといふ心に變へねばいけない」と流石にその通らしい注言を發する、次で横山高等主任が思想指導について蘊蓄あるところを披瀝して方面委員の職に有効な諸油を差し終つて再び頭山理事が「食はんがために働くといふのではなく資產家でも遊んでゐる者はどしく職業戰線に狩立てる」といふ強硬決議を諮つて職場支持の中に實行を申合せ四時閉會した

野菜自給へ勤勞

「せめて野菜だけでも我々の手で

崇仁祠例祭

東部管内以北八町の崇仁神氏秋の例祭は一日盛大に行はれ崇仁祠重分會員の奉納武道試合が行はれた

給仕をお使ひ下さい

派出所へ町民感謝の贈物

塵埃の町續後日譚

〃塵埃の町〃西界町大道路清掃に聯然奉祀、幾萬の大衆衛生と都市美の保全に勇敢永年の懸案を解決世紀の大衆として各方面の絶讃を浴び、感謝と感激の嵐の中に俄然クローズアップされた、これは龍山署西崎町派出所と管内町氏を繞ぐる銃後の標準——元仕置西崎町派出所は管内區域が廣範圍に亘り、しかも時局下益々繁劇する警察事務に忙殺されてゐる實情にあり諸て管内各町の有志から關心を呼んでゐたが、今回の問題を契機に一躍町内の感謝は集まり、昨年派出所新築の時集めた町内特志家の寄附金が今なほ相當額の餘剩となつて

西崎町總代平井九一郎氏の手許に保管されてゐたのを幸平井總代は管内各町の特志家と懇談、全員一致の贊成を得〃時局下、直に迎者勞務です、派出所の手足に、給仕人を差しあげますからどうぞ使つて下さい、さうして銃後の固めにを申入れたが、驚いた同派出所では再三固辭した結果、管内有志の益々御繁劇下さい〃と熱烈な感謝局同署々長の麗しい計らひにより龍山署當局と直接交渉となり、結局西崎町派出所に給仕の登場となつたわけで文字通り美しい警民一體の華として銃後に麗しい話題を提供した、一日これが斡旋に盡力した西崎町總代平井九一郎氏は語る

〃これは全く管内有志の感謝のあらはれです、勿論それに要する經費は、寄附金の殘りを當てるわけですが、時局下、益々重大な銃後治安の固めに幾分でも貢獻出來たらと想つて、派出所の手足として給仕人を差しあげることに致しました

何處へ行く？　榮華の寵兒

妓生さんの廢業續出

凋落の秋——夜每の風も身に沁み「何處へ行く？」と識者を深く考へせしめてゐる、（五月）廿件（六月）十六件（七月）四件（八月）廿一件（九月）卅七件計九十八件が最近廢業の統計で一ころ月六百圓平均の收入で榮華を誇つたのも束の間、昨今は一流の聞れつ妓で月收二百四十圓程度、その他は推して知るべしで百圓、五十圓はまだよい方月收皆無の慘めなのが意外に多い、これでは料理屋へ一割五分、券番へ一割の花代金步合の納入はおろか月五圓の稅金は全く手痛い困惑事として強い反省が與へられた結果とみるべきで成行は注目されてゐる

本町署保安係の窓口を通して屆けられるこれら妓生の廢業願は九月に入つて俄然激增し、月末までに卅七件といふ近來の記錄を作つた

本年五月以降を合する約百名が廢業したことになり、朝鮮、漢城兩券番始まつて以來の珍事りだとさへいはれて流石慣れた保安係員を啞然たらしめた

本町署で扱ふ兩券番には五百名からの妓生がゐるが、妓生の悲劇の發は今に始つたことではなく事變前に膨脹し爛熟し切つた花街の形態はその儘に移行され、舊體制の殘滓を發散しつゝ現在大きく喘いでゐる

最近の統制時代の波に脆くも破れた花街の一角は急速に崩壞を始め妓生廢業續出の相貌を現し彼女等

永登浦の愛國日

一日の永登浦南部、北部町會の愛國班常會は意義深き始政記念日を迎へて一入緊張裡に行はれた、先づ

日本精工運動會

堂山町日本精工株式會社では豫て永登浦工場境内に神祠を御造營中のところこの程竣工したのでこれが鎭座祭を兼ね同工場卅二周年記念に姉妹社太平通朝鮮火藥と聯合して從業員の秋季運動會を意義深き始政記念日であり愛國日の一日午前九時から同工場グラウンドで開催、先づ定刻九時から國旗掲揚、國民儀禮の後鎭座祭典を嚴かに執行、岩谷社長の意義ある挨拶があつて聯合運動會に入り千餘の若人ぐろがねの健腕を大地に躍らし各種競技を熱演就中機械體操はサーカスさながらの壯觀を呈し盛況裡に午後四時閉會した

搖ぎなし兵の家

遺家族技藝講習生巣立つ

愛婦朝鮮本部の出征軍人遺家族を輔導する瑞穗町の愛婦技藝講習所では一日午前十時から本部隣保館で六ケ月間の講習修了式を擧行した、本部長の代理として穗積、宮本上龍の三副長と遺家族が參席して第二回の講習を修了する和裁十七人、洋裁廿一人、第二回洋裁後期部廿九人の合計六十七人の修業生に優秀な成績と多數の精勤者を出して光榮の日に華々しき首途をなし、生花と服裝製品陳列の展示會を見物した來賓を感激させて十二時散會、引續き修業生の茶話會があつたが大部分は同館の研究所に籍をおいて尚優秀の技術と技藝の研究を續けるはず

南部町會では六時から大家總代、金井賓路部長、須藤府會議員外お歴々も加はつて千餘名の班員が續々と集まり神社前に整列の下に國歌合唱裡に國旗を掲揚、常會儀禮につぎマイクを通じての大野總監の講話を聽聽した後總代の申合事項傳達に先月の實務報告等々があつて散會したが締防隔と地參商區の出席率の少なかつたことは物淋しかつた、一方北部町會では愛國班員が全部出席、こゝでは子供等の出席者がなく町民の時局認識の徹底さが窺はれた

必ず受けよ　本町署の狂犬病豫防注射

本町署管内で狂犬病豫防注射を次の日どりで施行（今春施行したものは除く）畜犬台帳登錄者には夫々通知書が發せられたが一般愛犬家もどしく受けられたいと希望してをり若し故意に注射を受けなかつたり無屆で飼育してゐると罰せられる恐れがありますから一般愛犬家は御注意が肝要です

二日（午前十時＝午後三時）本町署裏、朝日座前▲三日（同）南大門派出所横、黃金町六丁目派出所横

この誠一線へ

默禱する紅裙部隊

默禱勵行——まだこんな聲を時々聞く、正午の默禱一分間で戰線の勇士へ心が通じるなら、この時間は實に貴重だ、〃銃後のあの人も今俺のために默禱してゐるぞ〃敵前で銃を握りしめた勇士が知らずも正午を期し出した時恐の瞬間には勇躍敵陣に果敢な突撃をやつてゐるだらう〃俺は祈られてゐるぞ〃とこんな風な考へで滿足して死んで行く人のためにも祈らずに居られようか……一日の正午昭和通りを行く本券番の愛國班員三百餘りが列を作つて神社參拜に行く頭の上へサイレンが鳴つた……一齊に立ち止つた白エプロン部隊、街の綴に聞つた麗はしい默禱綴だ【寫眞＝默禱する紅裙部隊】

十字路

◇……アノ親いで睨まれたら最後どんな強心臟の者も一ぺんに參らされる石川永登浦警察署長は反面とても人情もろい多血漢でもある

◇……去る日經濟事を說め南京城驛前を中心に所構はず果物を並べてゐる露店商人の反則者を多數檢擧し、その處分に腐心してゐるところを聞くから〃彼等チンピラ共は五圓か十圓位の科料で濟ませては如何ですか〃と石川さん曰く、それでは國家的見地から眞の效果は擧がるまい彼等を生產部面に有効に生かしてはないかと思案してゐるとの言葉に獻策者スッカリ參つた

ラジオ　二日（木）

朝　六・二〇ニュース▲六・二〇（東）レコード▲六・四〇（廣）「米一粒にも報ふ」熊田重雄▲七・〇〇（東）時報（城）宮城遙拜外▲七・二〇（東）「明治時代に於ける日本の國際的地位」尾佐竹猛▲八・二〇（城）ラジオ體操▲七・二〇（城）氣象通報▲一〇・〇〇（大）童話劇「ポンポコタヌキ」稲雄外▲一〇・二〇（東）「家庭向な秋の服裝」梶田尋發表▲一〇・二〇（東）レコード▲一一・〇〇（東）お話「丘の上の日の丸」原勝

晝　正午（東）時報（城）默禱外▲〇・五（熊）ラジオ組曲「秋の九州」熊本合唱團外▲〇・二〇ニュース▲一・〇〇（名）1朗讀「姫だるま」元橋アナウンサー、2「家庭における金屬類と其の代用化」高崎重壽▲二・二〇（城）氣象通報▲二・〇〇（城）お話 宮律諄雄▲二・二五（京城第二）「偉人の母を語る」李軒求▲二・五五（東）ラジオ體操▲三・二〇ニュース、海上氣象▲三・五〇（東）職業紹介▲四・〇〇（東）「二年二學期終能科音樂鑑賞の教材の取扱ひ方」小出浩平▲五・〇〇（東）1詩吟指導「赤間關舟中」外　佐々木孝吉、2筝曲「谷のさゝやき」山登松和

夜　六・〇〇（大）對話「空の護り」小川亮外▲六・二〇（東）シンフォン▲六・二五ラジオメモ▲六・三〇（東）話「滿洲を開拓する少年達」田河水泡▲六・五〇（東）農家の時間▲六・五五公知事項・天氣見込▲七・〇〇（東）時報・ニュース▲七・二〇（城）「朝鮮第二次防空綜合訓練について」北村輝雄▲七・二〇（東）われらの歌「大日本青少年團制定歌」外　日本放送合唱團【釜山のみ】ラジオドラマ「流れゆく水」太田圭介外▲七・四〇（城）謠曲「本能寺」柴田櫻寧▲八・〇〇（東）軍事報道▲八・一〇（大）ラジオドラマ「こだま峠」加藤道夫外▲八・四〇（名）浪花節「預築博覽會」東家樂燕▲九・一五（金）秋の農村風景▲九・三〇ニュース（城）氣象通報▲一〇・〇〇（東）時報（城）今日のニュース

第二　七・〇〇宮城遙拜▲八・五〇氣象通報▲正午（東）時報・默禱外▲〇・〇五レコード▲六・二〇物語「友達の顔」胡東沁▲六・四〇コドモの新聞▲六・四五「國民皆勞」（一）朴仁德▲七・二〇鍵府の時間北村輝雄▲七・四〇講演「環境の淨化」李克魯▲八・〇〇歌曲木綿紅▲八・二〇レコード▲八・三〇京畿歌謠「執杖歌」姜彩仙【平壤のみ】獨唱　李吉善▲八・五〇「神韻名技」崔成▲九・四〇中等國語講座金蘭姬

歌は勝利ぬ（17）

中峯太郎【作】
高木清【畫】

超非常時の責任（一）

——自分の心境、環境の出來事、いろんな動き。

これが、自分のことであつても何かしら掴めない、まるで霞のなかにでも迷つてゐるやうな氣がして、公子は、その後、十日ほど、すべてのことが何でも、もどかしく、それだけ猶さら、何にでも反抗してみたい、そして一方に、これは危い路を歩いてゐるのだといふ反省も、十分にもつてゐるだけに、なほ迷はずにゐられない、ても變になつてきた自分をもてあましながら、學校にだけは、一學期の大事な終りだし、毎日、忠實に通つてゐた。

自分をもてあましてゐても、夜は、グッスリと朝まで眠つた。夢などまるで見なかつた。

毎日、入浴の時など、湯ぶねにつかつて、自分のピチくしてゐる健康さを、ひとりで誇らずにゐられなかつた。たしかに丈夫な自分である。

この十日ほど、ほとんど雨ばかりだつた。

「よく降るなあ、うんと降るがいいわ」

すると、唐紙ごしに隣の部屋から、兄の薫の太い聲が聞えた。

「ばかなことを云ふな　この雨で米が不作だと困るんだぞ」

ドサリと、疊の上へ夜具蒲團を投げ出した公子は、すぐに云ひかへした。

「あら、だつて、降るなら、うんと一時に降る方がいゝわ。いつまでもジメくしてゐるの、あたし大きらひよ」

「ハッハ、、、」

兄の笑ひだした大聲を、公子は久しぶりに聞いたやうに思つた。

——お父さまの社がつぶれる。十日ほど前、應接室でさういつてゐた兄は、いつもの楽天家も、最近、さすがに憂鬱らしい顔をしてゐた。それが今は、いつものやうに朗かに笑ひだした、と思ふと、

「明日は、うんと降るぜ公子、颱風が來てるといふんだ」

「あら、さうお、凄いのが來るの」

「うん、海から關東地方へ上つて來ると、東京は風速廿二メートルくらゐ、といふんだ」

「さうお、ラジオのおさらひね、警報が出ました、と、さういつてたこと、風雨強かるべし、ホ、、ホ」

またドサリと、二枚目を枕といつしよに投げ出した。

「オイ、もう寝るんか」

「さう、十時すぎてよ、あたし眠いわ」

「颱風の奴が、早くやつて來ると今夜、停電するかも知れないぜ、懷中電燈を用意しとけよ」

「いやだわ、停電したつて、あたし、朝まで起きたりしないから、お兄さま、用意しといてよ。何かあつたら起してね。まだ寝ないの」

「寝るもんか、頭腦明晰に冴えてらあ」

「さうお、えらいね、何してるの」

「調査中だ。お父さまの社の若製表なるものを」

「見せてよ」

公子は唐紙の前に行くなり、ガラリと引きあけた。

——雨、雨、雨、陸は逗子のお寺で、何をしてゐるだらう。

ふと陸のことをも、思つてみずにゐられなかつた。

公子は、まだ行つてみたことがない、が、逗子にある禪宗のお寺に離をかりて自炊してゐると、陸が自分で、いつだつたか、さう云つてゐたのである。

——どんなものを煮て食べてゐるのかしら。

——禪寺といふと、お肉もお魚も、食べずにゐるのかしら。

あの、いがぐり頭からお坊さんを、公子は、これも、ふと聯想してみたりした。

そのうちに暑休の二十一日が來た。この日も朝から雨、夜になると、ひとく降りだした。父はこの夜も、まだ歸つてゐないらしく、階下の氣はひは、靜まつてゐた。

公子は、自分の部屋の六疊で、十時がすぎると、押入から夜具を引きだしながら、烈しい雨の音に耳をすましてゐるうちに、獨りで云ひだした。

夕刊
京城日報
夕刊一部　定價金二錢

光芒燦たり始政卅一周年

記念祭の盛儀
けさ神宮大前で嚴行

輝かしき半島始政卅一周年記念日の十月一日朝京城南山の聖域を圍む午前九時、朝鮮神宮大前に始政卅一周年記念祭は嚴かに執行された、

この日、國民服に威儀を正す南總督、軍裝凛々しき板垣軍司令官を初め大野政務總監、三橋警務局長外各局長、倉茂軍報道部長、中井憲兵隊司令官、林殖銀頭取、韓相龍氏等軍、官、民代表者拜殿に參進し修祓、開扉、妙なる奏樂の裡を献饌あつて額賀宮司祝詞を奏上、次いで南總督玉串を奉奠して恭しく神前に參進して三十一歳に亘つて逞ましく伸びた半島の實姿を奉告、益々戰時下に飛躍せんとする基地半島の伸展を祈る、希氣を孕み低く垂れる空模様は未曾有の危局突破の試煉を想はせ板垣軍司令官以下それぞれ玉串を奉奠嚴粛なる式典は同九時四十分滯りなく終つた

朝鮮神宮の記念祭

ローマも爆撃
英空軍言明

【ロンドン三十日同盟】イギリス空軍のイタリー各都市爆撃は相當大規模になつてゐるが、當局筋はさらに三十日無防備都市を宣言したローマに對しても必要とあれば爆撃を敢行する旨言明した

内閣三長官
首相と要談

【東京電話】近衞首相は卅日午後鈴木企畫院總裁、伊藤情報局總裁ならびに富田内閣書記官長の内閣三長官を招致して重要會談を遂げた、すなはち鈴木總裁は同日午後一時半富田翰長は同二時すぎ、伊藤總裁は同五時半それぞれ首相を訪問して最近の内外情勢に關して詳細に報告説明したのち首相を中心に晩餐をともにしながら要談し六時廿分、伊藤總裁は同六時、富田翰長は同七時五十分それぞれ辭去した

半島文化史上に燦
偉大なる足跡を殘す四氏に
けふ第二回功勞賞授與

第二回文化功勞賞授與式は卅一回始政記念日の佳き日に當る一日午前十時總督府第一會議室で南總督大野總監をはじめ在城各局長列席の下に行はれた、式は信原文書課長の開式の辭に始まり、一同宮城遙拜、默禱のゝち、久保田豐、小田省吾、富士川溦、森爲三各氏の順で南總督より賞状並に副賞を受けて閉式した

文化功勞賞は昨年始政第卅周年紀元二千六百年の歴史的佳年に際し總督府の記念事業として創設されたもので半島における科學、藝術、學術の各分野にあつて多年研鑽を積み、または研究、建設、指導、啓蒙、發見その他營々孜々として半島の文化向上のため努力を捧げてゐる有爲の人物に對しその功を賞すると共にますます斯道を奬勵すべく行はれたものである

今回の受賞者は世紀の鴨綠江ダム建設工事の完成を進めてゐる久保田氏、半島教育界にあつて多年教科書編纂の傍ら朝鮮史學研究に盡瘁した小田氏、水産工學の半島における科學のメスを入れた富士川氏、東亞の塔に籠つて動物學に精進してゐる森氏の四氏で、その何れもが半島文化のために寄與したところは燦として半島文化史上に名を殘すものである

光榮の四氏

久保田 豐

野口遵氏を輔け卓越せる識見、技術と旺盛なる活動力とを以て世界的水力發電事業たる赴戰江、長津江、虚川江及び鴨綠江の四大事業の最高責任者として直接これに當り、短時日の間に着々これを完遂し朝鮮をして大陸前進兵站基地たらしむる基礎を築きその功績洪大なり

小田 省吾

明治四十一年十一月韓國政府書記官として來鮮、朝鮮總督府編纂教科用圖書及び朝鮮史の研究に力め、朝鮮史講座の刊行、高宗實錄、朝鮮歴代實錄及び朝鮮近世史の編纂並に朝鮮總督府始政二十五年史、同三十年史等の編纂に精進を傾けたるの外、半島古蹟、調査事業の基礎根幹を定め、京城帝國大學の創設に盡策奔走し初代豫科部長として同部の基礎を築きたり、なほ退官後更に私立淑明女子専門學校の創設に寄與し現に同校長の職に在り、終始一貫朝鮮教育事業に盡瘁したり

富士川 溦

昭和二年より朝鮮總督府技師として水産試驗場に勤務し、明太魚の化學的凍乾法の案出、海苔養殖の基礎理論確立、鰮製品の改良を計り輸出品を創案し『ゼラチン』『エキス』『調味料』『カゼイン代用品』等を鰮より製造することを考案し海草より寒天の新製造方法を案出する等孰れも實用的にして朝鮮水產界に貢獻する所多し

森 爲三

明治四十二年以來朝鮮にありて終始一貫理科教育に從事する傍ら、朝鮮總督府教科書編纂委員として半島民度の現況を基調とし科學精神の涵養、科學訓練並に理科的智能の錬成を目標として教科書を編纂し、實際教授に當りては教師の指導精神の確立、他教科との併進、理科教科書の取扱方法等詳細教示すると共に分類學的見地より朝鮮、滿洲、蒙古、北支の各地における動物を研究發表せり、なほ同氏の研究中淡水魚の分類學的研究は極めて周到にして斯界に貢獻する所多し

"仕事あつての私"
鴨江水電常務 久保田豐氏談

『この度の榮譽は私の一人すべきものではないと考へてをります、大正十二年、朝鮮の地を求めて以來、昭和廿年その間何らの努力もなく今日の地位を得ることの出來たのは、たゞ野口社長の御援助、外部の官民が示して下さつた御協力、それに多くの部下が團結して私たちの計畫に大きな熱意をそゝいでくれた賜物だと感謝してをります、今後朝鮮はまだまだ事業を要求してゐる、水豐ダムは完成されたが、その價値はそれを活かすこれからの仕事によつて初めて意義づけられるのです、第一、第二の計畫を進めてこの半島を完全に國防圏の參謀本部としなければならない、國際情勢がどうならうと自給自足の生産擴充は絶對的に必要なのだ私の仕事はこれからです、仕事あつての私であります、私は仕事の中で生きぬくのだ、けふを期して更に信念を行動に移す覺悟です』【寫眞＝久保田氏】

"東亞の動物分布を研究"
城大豫科教授理博 森爲三氏談

『私は明治四十二年來鮮、時の漢城中學で博物を教へました、大正十三年、今の豫科ができると同時に轉任、早や十七年になりましたが、今回の受賞は望外の光榮です、私は朝鮮の動物の種類や分布は大概調べました、そのほか滿洲、北支、蒙疆邊までの動物の分布等を調べて内地の動物のそれと比較研究をしてゐますが、動物の分布と産業の振興とは不可分の關係があるから今後は自分の專門を通じ東亞の動物の分布を研究國策に副ひたいと思ひます』【寫眞＝森爲三博士】

"私するには勿體ない"
水産試驗場技師 富士川溦氏談

私に光榮ある文化功勞賞を下さつた理由として明太魚の化學的凍乾法の案出その他を擧げられてをりますが、之は私個人のみが享有するには餘りにも大きな功勞賞であり、私の研究を手助けして呉れた水産試驗場の人々に負ふところが多々あります、この上は榮ある文化功勞賞を恥かしめないやう今後益々半島水産界のために盡したいと念願してをります【寫眞＝富士川氏】

"正しい朝鮮史を"
淑明女専校長 小田省吾氏談

私は思ふところあつてけふまで四十星霜近くを及ばずながら朝鮮歴史の探求をつゞけてきた、もちろんそれは朝鮮文化の道に寄せようとする意欲からでもあつたが、同時に『指導階級にゐる知識人でありながら朝鮮の歴史を識らない、この傾向は日韓併合當時、内鮮人ともにさうであつた、これでは内鮮一體といふ大理念の思想的根本が弱い、そこで一つの目的のもとに進む一體の國民が正しい朝鮮歴史を咀嚼して貰ひたいのが私の生活の全部であつた【寫眞＝小田省吾氏】

文化功勞賞授與式

弛緩はなきや
愛國日に三度叫ぶ"戰時生活"
大野總監、烈々の放送

緊迫國際情勢下に悠々大國の矜持を示して朝鮮始政卅一周年を迎へる十月一日の意義深き愛國日は明けた、この朝、世界の動亂を示すがごと、曇空低く垂れ秋雨とみに人心をつゝんだが、六時一齊に鳴渡る官公署、會社などのサイレンを合圖に珍らしくも吹き初めた北風はみるみる曉雨と曇雲を吹き拂ひ、班旗を先頭に總起ちの警防深く勝に刻んだ班員たちは黙々隊伍を組んで會場へと男み進んだ

六時四十分　全鮮幾萬の會場には一齊に肅々と日章旗が揭揚された、二千四百萬　蒼生が始政記念、國民皆勞挺身を深く身に刻む瞬間である、やがて『私はここに三度このことを叫ぶ』と總動副總裁大野政務總監の聲がマイクから聞える

『私はここに三度愛國班の諸君に訴へざるを得ない、今日多數の人の間には戰時國民生活刷新の趣旨がなほ徹底してゐない、昔ながらの　華美な服裝物を誇り、遊び、贅澤に消費する、貯蓄を忘る、公債の買入れに冷淡である、甚だしきに至つては買溜めをやる、闇取引をやる、法律の制裁をうける者が跡を斷たない』

と戰時國民生活の弛緩を叱び、更に言をついで

『前線將兵の別なく一人々々がその職域にあつて全力を盡げねばならぬ時に何の爲す所もなく遊び半分に暮してゐる人はないか、今や東亞の時局を中心として、國際情勢は愈詰まるばかりに緊迫して來た秋に方り、苟も國家の爲と　あれば我々が力を致すことは當然であり、また斯く致すことが出來るのは洵に無上の光榮である何人も國家の要求あればその必要とする仕事に喜んで參加すべき勤勞運動の趣旨である、と烈々愛國の情を電波に乘せて二千四百萬人に呼びかけた、斯くて十月愛國日常會は秋冷の中に一入深く銃後の意義を結んだ

川岸さんも一班員

この日川岸總長は今までの拔打ち的巡視をさけ一班員として竹添町町會に臨んだ、參加班平洞町第一區、松月町第一、第二區、橋南町第一、第二區、冷泉町第一、第二、第三區・班旗のうしろに敬虔な瞳を輝かして川岸總長は總代の説く『生活刷新』『國民皆勞』の言解に耳を傾け終始默々と班員に範を示したが、式後感想を語る

『ここは世帶數一千四百三十二戸、出席者一千五十名、出席はまアくだ、半數以上が遲參者で甚だ遺憾だが休日だつたことと雨だつたとに原因するのだらう、皆勞運動も附近の道路改修に全力を擧ぐる計畫中だといふからここの成績は概して良好の方だ』【寫眞＝けふの常會に一班員として出席の川岸總長】

晴の二警防團
颯爽たる分列行進

警防團誕生の一日全鮮の警防團から選ばれ晴れの功績状、旌旗授與の名譽を受けた京城本町、警防團長以下の全團員は團服凛々しく九ケ分隊を編成、正岡新任本町署長他各署僚付添ひ一日午前十一時朝鮮神宮參拜、奉贊殿廣場の式場に向ひ同じ名譽を負つた鍾路警防團と合體、修祓、玉串についで國民儀禮あり朝鮮警防協會から功績状、表彰旗を授與され正岡署長訓示、新田團長挨拶、來賓西崎中央總代會長の祝辭を以て閉式、正午晴紅の表彰旗を先頭にラッパ隊に足並揃へ市街を行進、南大門通を本町一、二丁目に入り永樂町を經て昭和通りに至つた、午後一時から昭和通りで正岡署長は團隊を從へて閱隊を行ひ續いて警防精神に燃える全團員は堂々の分列行進を行ひニュース映畫班の撮影などあり午後二時盛んな式を閉じた【寫眞＝閱團式】

概して良好
十月常會の講評

大政翼贊總監の烈々たる呼びかけにサッと緊迫の氣が流れた、京城府聯盟ではこの

常會　が果して豫期の如く行はれてゐるか、と矢野府尹を先頭に各部長、課長、係長百數十名がそれぞれ手分けして狀況視察をなしたが　その講評は次ぎの　如く"概して良好"とあつた

視察の重點は三十分間で常會は終るが、班員の　整列の工合はどうか、ラジオの利用は如何、といふ四點としたのであるが通評をなす處は卅分間では無理である、整列は後列の者に醜をくずし亂れる處が多かつた、ラジオの利用は八〇%まで行き渡つてゐる、だが餘りにもラジオに頼り過ぎる傾向があり式も中心を失ふやうな嫌きを見受けたことは遺憾である、町總聯理事長の言葉態度には氣魄が足りなかつた、しかし全體を通じて概して良好といへる

☆……始政記念日の佳き日に際會した一日の愛國日町聯盟常會は聯盟幹部からの度重なる要望忠告が實を結んで戸主または主婦の出席、或は常會執行中の禮儀など守られて稍良好　であるが、總聯當局ではこの朝各町を視察した結果左のやうな講評を下した

自覺
司會者の注意と班員の自覺とにより集合も整列も"ラジオ"設備もその他中合せ事項の徹底など概して良好だが遲刻者が多い、また口に愛國を唱へる有識者連中で參列したがらない向きがある、内鮮人共に有力者の率先垂範を望んでやまない、これは大商店街において特に甚だしい、目下皆勞運動強調期間中であるにも拘らず勤勞作業を殆ど見受けなかつた皆勞運動の有無を問はず自分の軒先は自分で清掃する心懸けが欲しい

腰を伸ばした老人部隊
護國神社で皆勞の手本

【清津電話】年はとつても若い者には負けぬゾと國民皆勞の聲に應じて六十歳から八十歳までの老漢、老爺六十五名が曲つた腰をうんと伸ばし護國神社の勤勞奉仕に汗したと言ふ微笑ましい話がある、まこと若い者に生きた教材を叩きつけた霜髭部隊の美談——清津佛教信仰會男女會員六十五名は豫てより時局の重大さを深く認識し先には奉品回收道路の清掃常會出席の督勵等銃後報國の赤誠を示す心掛から銃後奉公強化運動に熱を垂れ多くの半島勤勞の街に話題を賑はしてゐたが偶々國民皆勞運動の實施されるや、この時とばかり廿九日副會長李家弥氏に引率されて前記六十五名は羅南に向ひ護國神社神域で折柄降りしきる秋雨も何んのその、聖なる勤勞奉仕を滯りなく終え、豫定の勤勞奉仕を滯りなく終了若い者顔色なしの元氣を見せて引あげた

颱風、關門に接近

【釜山電話】四五日前琉球の南方に發生した季節外れの颱風は中心示度七百ミリ位で徐々北方に移動してゐたが卅日夜遂に沿岸に達しこれがため西日本及び海上一帶は暴風雨となり中心附近は卅米以上の暴風で九州は豪雨を伴つてゐる、一日正午現在颱風は鹿兒島附近を縱斷して早ければ一日夜關門を通過するであらうから一日夜は警戒を要する、釜山地方は一日正午から北東の風強く風速十五米に達してゐる

豐肥線で列車河中に顚落

【門司電話】一日午前十時卅九分ごろ豐肥線大分發熊本行上り五一〇旅客列車（四輛連結）が竹中、中判田驛間の内川鐵橋上に差しかかつた際、落石に機關車河中に顚落した、詳細不明であるが死傷者多數ある模樣で急報に接した門司鐵道局では齋藤局長以下醫師、看護婦など現場に急行した

一日朝の氣象概況

颱風は九州の南海上約二百粁にあり中心度七二〇粍以下を示し北又は北西に進んでゐる、九州地方は風雨烈しく高氣壓は蒙古及び北支那北部から北支那及び朝鮮に擴がつてゐる、朝鮮海峽は風雨強く北支及び滿洲東部は曇り、西部及び北支那は晴れ、西日本は風雨が強いが關東以北は曇りがちである、鮮内の氣温は例年に比し一度乃至五度高い

京城地方【今晚、明日】北東の風曇り
仁川地方【今晚、明日】北東の風曇り

時の錄音

"さあ起て、世界戰だ、銃後の戰爭を戰ひ拔かう"自ら班頭に起つ大野副總裁の獅子吼だの常會への力強い呼びだ。
×
祭もこの日、晒く始政記念日の壁に勇躍起"つ、いざ皆勞だ二千四百萬の國民大衆よ。こゝ
×
渥しき半島をみよ。
和平を希求し、治安の維持を星軍に背む。蔣逆の壓政に喘ぐ中國民衆の姿。
×
これを救ふは日本民族あるのみ。確固たる信念の下に、颯々乎として進まう。
×
秋漸く深し、颯爽として驀らた。

大當り五百圓
豆債券の一等は二二九一三

【東京電話】豆債券第一回一等當選番號は「二二九一三」ときまりました、一日午前九時から勸銀本店抽籤場で行はれた第一回特別債券抽籤に瞳を凝らして待ちかねてゐた參觀人は約二百名、抽籤器を選んで係員の掌の上に幸運の番號札が轉がり出したと思ふと「二二九一三」と幸運な番號が鮮かに讀み上げられた、一圓から五百圓の福運を攫んだ方はどなたですか、この當籤番號は百組共通當選制で賞金は元金とゝもに來る十一月一日から勸銀支店出張所、銀行、郵便局などの窓口で渡されます、當選しないものは同じく來る十一月一日から一枚一圓の割で發出される貯蓄債券、報國債券に引換へられます、これと同時に第八回報國債券の抽籤も行はれ當選番號は一等三四九二七、二等二九五八三、六二九七四と決定、引續き第十四回十五回、十七回、廿二回貯蓄債券などの抽籤が行はれた

元山商議會頭
藤岡氏再選

【元山電話】元山商工會議所では改選後初の議員總會を廿九日午後一時廿五分から開催、正副會頭および常議員を選擧の結果、左の如く會頭藤岡榮一郎氏が萬場一致で會頭に當選した

會頭藤岡榮一郎（再）▲副會頭渡邊信夫（新）同三山鶴市（再）▲常議員松本五郎、大田省一、金田英俊、林虎英

本日夕刊二頁

光州、江原兩神社
國幣小社に列格
地元官民、唯々恐懼感激

敬神崇祖の美風を根幹として半島に漲るとき今回光州神社並に江原神社の兩社が國幣小社に列せらるる旨仰出されたが、上瀧内務局長は更に神祇を中心とし報本反始の精神をもつて臨戰國民生活の高揚につとむべく次の如き談を行つた

内務局長談

敬神崇祖報本反始の精神が國民生活の基調として皇國不斷の發展を培つて來たことは炳乎たる事實でありまして萬古不易の良俗であります、朝鮮における神祇奉齋の淵源は頗る古きものがありますが、神社制度の確立しましたのは昭和十一年でありこの年に京城神社、龍頭山神社を第十二年には大邱神社、平壤神社を夫々國幣小社に列格の旨仰出され更に越えて十四年には官幣大社扶餘神宮の御創立を拜しましたことは寔に感激に堪へない次第でありまして、我々の記憶になほ新なる所であります、その後半島官民は擧つて神社の崇敬奉齋に赤誠を披瀝し今や神社神祠の御鎭座數は八百を超ゆる状態にありまして躍進半島の面目の茲にも遺憾なく發揮されてをりますことは御同慶の至りと存じます、然るに今回更に光州神社並に江原神社の兩社を國幣小社に列せらるる旨仰出されましたことは朝鮮における神社に對する重ね重ねの御殊遇でありまして唯々恐懼感激の外はありません、地元官民の喜びは固よりのこと全半島民の光榮と存ずるのであります

官民諸氏におかれましては此の際深く思を茲に致し彌よ神祇を中心とする國民精神の昂揚を圖り更に臨戰態勢に即應する決意を堅固にし以て大御心に副ひ奉らねばならぬと存ずる次第であります

賀陽宮邦壽王殿下
陸軍少尉に御任官

【東京電話】賀陽宮第一王子邦壽王殿下には一日御目出度く陸軍少尉に御任官あそばされた、この日殿下には午前十一時十分御參内、宮中御學問所にて天皇陛下に御對面、畏くも陛下には殿下に對し左の如く勅一等旭日桐花大綬章を御親授あらせられた

任陸軍少尉
敍勳一等授旭日桐花大綬章　邦壽王

空陸一體の至妙を發揮
潰走する敗敵を空から蝨潰し
荒鷲各精鋭湖南敵陣を震撼

【〇〇二十日同盟】支那派遣軍報道部三十日午後五時發表＝今次長沙作戰以來わが荒鷲各精鋭部隊は連日機動とともに出動、秋晴の湖南戰場を縱横にかけ陸上作戰部隊に協力せり、すなはちわが當面の敵狀および奧地敵後方の搜索に任じ極めて有利な情報を提供するとともに地上各兵團の指揮連絡に任じ、また常に地上部隊の猛攻撃に呼應して頑強に抵抗する敵陣地を爆碎、或はわが包圍網の完成、敗敵の退路遮斷を策するとともに敵增援部隊を隨所に捕捉爆擊しその行動を牽制し、或はわが猛追擊に喪朋を打つて潰走する敗敵を求めて虱潰しに捕捉殲滅するなど地上作戰部隊の活躍と相俟ち空陸一體戰の至妙を發揮、敵陣營をして震撼せしめその戰果蕭々たるものあり、戰果次の如し

出動回數五二〇、總機數〇、〇〇〇、攻擊せる敵兵力六萬四千、攻擊して確實に破壞したる軍用列車三十八輛、船舶五百隻、軍橋七、攻擊破壞せる敵根據地長沙、株州、瀏陽、永安、平江、關王橋、水嘴橋、馬鞍舖、水渡寺上沙市、その他

海鷲吉安爆擊

【〇〇基地一日同盟】海軍航空部隊は一日曉霧をついて〇〇基地を進發、午前八時江西省吉安（南昌南方二百キロ）上空に到達、同地敵飛行場にあつたエスベー型一機および、附近に隱されてゐたイー十六型一機を發見果敢な低空爆擊を敢行これを炎上せしめ、ついで敵燃料庫を爆擊大火災を生ぜしめ全機悠々歸還した

前線への增援
重慶、大規模に斷行

【香港卅日同盟】重慶來電によれば國防最高委員會は廿八、九の兩日に亘り臨時緊急會議を舉行現下の戰局について討議した結果、全支各戰區に亘る全面的對策方針を決定、直ちに軍事委員會より各戰區司令長官に對し今後展開されることとあるべき日本軍の電擊作戰に備へるやう厳令したといはれる、これがため各戰區特に揚子江以南に位する湖南、江西、湖北、廣東の諸省にわたり相當大規模な軍の配置替または後方部隊の前線への增援が行はれる模樣である

七十四軍の慘狀
遺棄屍體實に一萬八千

【〇〇基地二十日同盟】今次長沙作戰の行動開始以來僅かに旬日にして第九戰區の敵陣は崩壞し去つたが、この間壞滅した敵部隊は卅餘個師約六十萬にのぼりこの内中央直系軍は蔣麾下の全中央直系軍の約三分の一弱で十四個師が壞滅されてゐる、ことに蔣軍中最強といはれる第七十四軍の慘敗振りは見るも無殘なもので去る廿七、八兩日の瀏陽市および永安を中心にした包圍殲滅戰において七十四軍は徹底的に打擊を蒙りわが軍が確認した遺棄死體一萬八千餘、捕虜一千二百（うち聯隊長、大隊長）の多數にのぼつてゐる

英土新通商協定締結

【イスタンブール三十日同盟】トルコ政府は今回イギリスと新通商協定が締結され、それによりイギリスはトルコから約三百萬ドルの食糧品を購入することになつてゐる旨三十日發表した

二百十基のトーチカを奪取
獨軍、東部戰線で猛進

【ベルリン三十日同盟】ドイツ軍司令部發表

東部戰線

一、ドニエプル河東方の作戰に參加せるイタリー軍は有力なる赤軍部隊を擊滅、數千名を捕虜とした

一、ドイツ歩兵一個師團は東部戰線北方地區において二十八日および二十九日の兩日にわたり頑強に抵抗する赤軍陣地を猛擊、多大の戰果を收めた、同師團は右戰鬪でトーチカ二百十を奪取した

一、ドイツ空軍編隊はハリコフ地區の鐵道を爆擊、多大の戰果を收め、さらに他の編隊はレニングラード東方の鐵道網および『ムルマンスク』線の鐵道施設を引續き破壞した

對英戰

一、ドイツ爆擊機編隊は二十九日夜グレート、ヤーマスの東方洋上で八千トン級の英貨物船一隻を擊沈、さらに同水域で英巡洋艦の大編隊を攻擊、一隻に直擊彈を命中せしめた

一、ドイツ空軍はスコットランド東海岸の各港灣、イングランド東南に對し空爆を加へた

ボルタワ抛棄
ソ聯漸く公表

【モスコー卅日同盟】ソ聯情報局は三十日ボルタワ抛棄をはじめて公表、『二十九日に殘存部隊が最後的に同市を撤退した』旨發表した因にドイツ側は十九日ボルタワを占領した旨發表してゐる

ネルソン號に伊の水雷命中
英政府も確認

【ロンドン三十日同盟】イギリス當局は三十日戰鬪艦ネルソン號（三萬三千九百五十トン）が二十七日イタリー空軍の雷擊をうけ水雷が命中した事實を確認、次の如く説明した

ネルソン號はイタリー空軍の發した水雷が命中したゝめに速力が減少した、イタリー空軍は三度にわたり襲擊し來つたが、イギリス機はこれを擊退した、この戰鬪でわが方はイタリー機十二を擊墜、わが方も三機を失つたネルソン號の人命には損害なし

なほネルソン號の損害程度に關して詳細の發表はない